

長良九条の会だより

NO 134

2018年
4月号
事務局 林
090-6769
-9809



「九条の会」集会（東京4月7日）——安倍9条改憲NO！3000万署名達成へ

呼びかけ人・世話人の「発言」の一部を掲載します。

*澤地久枝さん（作家、呼びかけ人）

安倍晋三首相は憲法を根本から変えて、自衛隊を合法的な存在にしようとしています。戦後初めて日本人の戦死者が出て、どこかの国で日本人に殺される人が出てしまう事態が、もう目の前に迫っています。一人の戦死者も出さなかったこの75年。日本人の歴史の中でも非常に大きなことです。私はそれを何としても守りたい。安倍政権もうすでに退陣しなければならぬ時点にきている。九条がまもられるということは、憲法全体が守られることです。

3000万を超えるほどの九条改憲阻止の署名を集めましょう。

*愛敬浩二さん（名古屋大学教授、世話人）

3000万人署名では、改憲すべきかどうか悩んでいる人にも対話を広げないといけません。安倍首相は現状を「ミリも変えない」自衛隊を合憲化するだけだなどといっています。では本当に「ミリも動かさない改憲案が作れますか」と聞きたい。提示された自民党の九条改憲案には現状を動かさないための限定がない。さらに自衛隊の現状は、どんどん動き続けています。政府は護衛艦「いずも」を、これまで保有できなかった「空母」に改修し、甲板から戦闘機が飛んで他国を攻撃するのです。

*池田香代子さん（ドイツ文学翻訳家、世話人）

安倍首相は、昨年 自衛隊を合憲化することが使命だと言いましたが、今年の10月には合憲化するなどと言っていないと発言。森友学園への国有地払い下げに関しても、私や妻が関与していれば辞めると言っていました。嘘とごまかし、そして詭弁（きべん）、自覚のないうそつきの安倍政権です。作家ケストナーは、ナチス政権時代のドイツで 平和を乱すことがなされたら、止めなかつた者にも責任はある」との言葉を残しています。私たちは死刑を恐れず 安倍やめろ」と言えるわけです。こんなうそつきに、憲法に指一本触らせるわけにはいけません。

※他に、浅倉むつ子さん、池内了さん、伊藤千尋さん、清水雅彦さん、山内敏弘さんが発言。

（当日、「岐阜九条の会」吉田千秋代表が参加されての報告より。）

長良九条の会 3000万人署名

	各月実績	累計筆数
2017 - 12月	150筆	390筆
2018- 1~3月	375筆	765筆
2018—4月	?	?

署名活動は「5月締切」です。
皆様のご協力をお願いします！

「長良九条の会」今後の予定

- ◆5月9日「9の日行動」 16時～
長良高校前・岐山高校前 署名活動（予定）
ご参加の方は時間など事務局へお問い合わせをお願いします。
- ◆「ながら憲法カフェ」 長良公園研修センター
5月27日（日） 午後1:30～15:30
テーマ；「原発避難者とともに「生存権」を考える」
助言者：岡本浩明弁護士 ゲスト；原発避難者の方

みんなの広場

長良東在住 K・K

PKOは人道復興支援で非戦闘員地域の筈というけれどイラクでは、宿営地に向けて迫撃砲が撃ち込まれています。又南スーダンでも自衛隊の宿営地の上を銃弾が通過し一部では流れ弾の弾痕も見られたと言われ、シリアとイスラエル国境のゴラン高原では、数百メートル離れた所から狙撃があり、ある自衛官が膝の近くを撃たれたといえます。自衛隊員は命の縮む思いだったでしょう。憲法九条のお陰で戦闘にならなかった。けれど、一昨年安保関連法案が強行採決され、米国や他国の支援が可能になった今、これからはこれでは済まないでしょう。とても心配です。

カンパの報告（4月10日現在）

52名 14万9千円

いつもカンパをありがとうございます。